

南会津の源流キャンプ～釣りと山菜と絶叫ライブ～



【メンバー】齊藤、寺尾、大貫、伊藤、鈴木（記）

【日程】2024年6月7日～8日

梅雨入り前の新緑の南会津郡只見町の沢で、山菜と釣りと絶叫カラオケ？を満喫した記録です。
はじめまして。新入会の鈴木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

【夜祭】

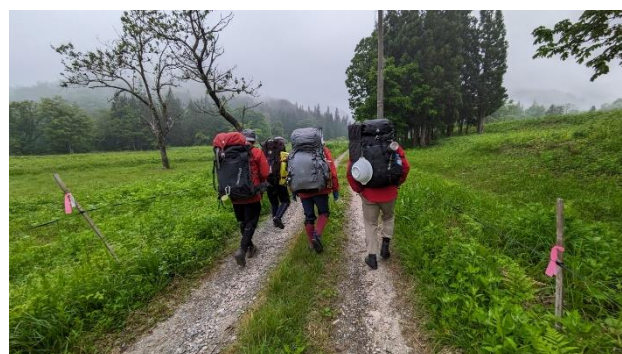
前日に南会津のとある林道。闇の中に灯りのついた白いワゴン車。中を覗くと、そこは居酒屋の個室のようなたたずまい。早速お邪魔して宴会に合流。

はじめましてと意気込んで持ち込んだ日本酒を飲み過ぎてしまったようで、何を話したのか、いつ寝たのか、記憶が残っていない（笑）



【1日目】

翌日5時、目が覚めると皆さん既に準備を始めている。自分も慌てて準備をすすめるも二日酔いというか、まだ酔っていてフラフラ。ザックに何を詰め込むか思考が回らないが、とにかく持ってきたものを詰め込んで、いざ出発。



ワラビ畑を通り、踏み跡をたどり山道を歩く。小さい沢を何度も渡る。休憩含め3時間程、山道を歩いたところで沢へ降りる。そこからは竿を出しながら、遡行すると間もなくテン場に到着。



荷物を下ろし、タープ設営、薪木の調達をしたところで、安心したのか不覚にも二日酔いの症状がピークに。頭痛と吐気に襲われたので、少し仮眠をとらせてもらう。

目が覚めると日が傾いていた。自分が寝ている間に、皆さん釣りや山菜採りに行っていた様子。ウレイ、根曲がり、ワラビ等の山菜が。



ここからは次々と豪華な料理がでてくる。ウレイの炒め物・天ぷら、シチュー、チャーシュー、ラーメン等々すべてが源流での調理とは思えないクオリティ。シチューの鍋をひっくり返すお決まりのハプニングも (笑)





夜が更けるにつれ、お酒も進み、最後は源流絶叫ライブでランナウェイを熱唱。「声が小さい！！もう一回！！」とかで、何度も歌ったような、歌わなかったような・・・



【2日目】

早めに起きて、釣りに行くも釣果なし。テン場に戻って山菜尽くしの美味しい朝ごはんを食べる。朝もコシアブラご飯やウスイ入り味噌汁、味付けワラビなどなど贅沢なメニュー。



8:30には片付けを終了し帰路へ。帰りはコシアブラを摘みながら。前日はやはり酔っていたのか、昨日通った道のはずが、全く覚えていないという始末。休憩を取りながら山道を歩き 12:30には駐車スペースに到着。



水量が少ないからなのか、釣果には恵まれませんでしたが、梅雨の晴れ間、好天に恵まれた楽しい2日間でした。

皆様、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。次回は飲みすぎに注意したいと思います。